



親子でなにわ新発見!

おとなと子どもがともに楽しめる講座やイベント、施設を体験レポートします。

今回ご紹介するのは キッズプラザ大阪です。

親子でがんばるぞ!...の巻

今回は『キッズプラザ大阪』の“ナンバーワン”といってもいいくらいの人気コーナーにおじゃましました。その人気のひみつとお得情報をお届けします。

おでかけの定番!ともいえるキッズプラザ大阪ですが、今回は4階パーティーキッチンを紹介です。ふだんは子どものみですが、今回は親子で参加できるプログラム。土・日・祝日の1日2回、1回につき10組が定員ですが、先着順なので受付時間にはすでにたくさんならんでいることも。プログラムは約3カ月ごとに変更、その間に季節を知ることができるプログラムもあります。いつも新しいものに会えた気持ちになるのも納得です。



この日は『こむぎこにふれよう!~パン~』。開始時間になると、三角巾とエプロンをつけた親子でキッチンはいっぱいです。まずは手洗いをし、それぞれの席に着き、指導員さんの話を聞きます。“2種類の小麦粉でパンを作って味をくらべてみよう!”という内容です。笑顔で楽しそうに

おしゃべりしながらこねたり、丸めたり。みんな手際が良くて上手なことにびっくり!発酵を待つ間には指導員さんから小麦粉についてのお話を聞いたり、クイズで楽しめます。一次発酵が済んだくらい生地がでてくると思っていたので、粉が



出てきたときは「時間はだいじょうぶ?」と心配しましたが、予定時間内にちゃんとおいしい匂いがしてきたのでほっとしました。おしまいにはテーマである“むぎ”の麦茶と一っしょに、パンをみんなでいただきました。

お料理するだけと思って参加した私でしたが、小麦粉についてのお勉強もあって、大満足でした。説明に使用されたものなどはこの企画をされているプランナーさんの手作りということですが、ちいさな子でも理解できるよう工夫されていました。親子で参加して、おうちで復習というのもいいですね。とても人気のあるコーナーなので、参加人数の制限がありますが、先着順なのでチャンスはあります(当日来館で参加できるプログラムなら晴れた日の朝一番が比較的すいているようです)テーマも色々かわるので、ホームページでチェックしてからぜひにかけてみてください。



(文・写真 梅木智子)



親子プログラム こむぎにふれよう!~パン~

日時 1 / 17(土) ~ 2 / 22(日)の土・日・祝日
10:45 ~ 12:00、14:15 ~ 15:30

特別プログラム実施日は除く

対象 4歳 ~ 中学生の子どもと保護者

定員 当日先着各10組(開始30分前から参加券配布)

費用 1組300円(入館料別)

歳時プログラム 親子で挑戦!お正月料理

日時 ~ 1 / 12(祝)の土・日・祝日

10:45 ~ 12:00、14:15 ~ 15:30

特別プログラム実施日は除く(27日は午前のみ実施)

対象 4歳 ~ 小学生の子どもと保護者

定員 当日先着各10組(開始30分前から参加券配布)

費用 1組400円(入館料別)

*ミュージアム トピックス(P16、17)にも情報がいっぱい!

キッズプラザ大阪

<http://www.kidsplaza.or.jp/>

場所 〒530-0025 大阪市北区扇町2丁目1番7号

電話 6311-6601(代) FAX 6311-6605

開館 9:30 ~ 17:00

(土日祝、夏休み期間は~19:00)

入館は閉館の45分前まで

休館 毎週月曜(祝日の場合は翌日)

9月初旬、12 / 28 ~ 1 / 2

費用 大人(高校生以上)1,200円

小人(小・中学生)600円

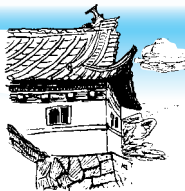
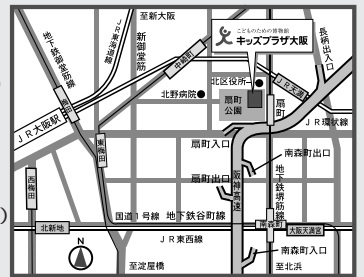
幼児(3歳以上)300円

65歳以上の人は600円(要証明)

障害者手帳等をお持ちの場合は

(介護者1人を含む)は無料

交通 地下鉄「扇町」、JR「天満駅」



おおさか歴史探訪 ⑳

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

大阪市中央公会堂の改善された音響効果

今年、中央公会堂は竣工90周年を迎えました。これを記念して、平成11年3月から14年10月にかけて行われた再生工事のトピックを紹介しています。今回は、大集会室(1階大ホール)の音響効果改善のための工事についてお話しします。

再生工事前の中央公会堂は、音響効果を高める特別な工夫はされていませんでした。またすぐ近くを高速道路が通っていますので、室内にいても交通騒音が響いてくる状態でした。これらを改善するために、まず客席両側の側廊列柱の間の上半部に強化ガラスの反射板を入れ反射効果を高め、一方で後部壁の仕上げは吸音壁としました。舞台正面には音響反射板を設置し、天井には吸音材を配置しました。客席イスは、人が着席しているかどうかでの変動差の少ない吸音効果のあるものとなりました。外部の騒音が入ってこないよう、通気口などの開口部はふさぐとともに、当初の窓はそのままとし内側に新たな防音窓を設けるなど、徹底しました。

これらは緻密な測定と計算により設計されたものです。コンサートなどの折には、改善された音響をお楽しみください。

(文:教育委員会文化財保護担当)

